大山　大輔（バリトン）

Daisuke Ohyama　(Bariton)

東京藝術大学首席卒業。同大学院修士課程オペラ科修了。

2008年に兵庫県立芸術文化センター《メリー・ウィドウ》のダニロ役で鮮烈なデビューを飾って以降、多くのオペラ上演で活躍。

特に“井上道義×野田秀樹”による《フィガロの結婚》フィガ郎や、手塚治虫原作・宮川彬良作曲 歌劇《ブラック・ジャック》タイトルロール、異彩を放つシアターピース、バーンスタイン《ミサ》でのセレブラント等、独自性の強い作品での主役として圧倒的な存在感を示している。

また古楽や宗教曲においてもコンサート・ソリストを務める他、役者として演劇作品にも多数出演。劇団四季ミュージカル《オペラ座の怪人》ではタイトルロールとして客演するなど幅広い活躍を見せており、その多彩な経験と独自の表現力から、台本執筆、MC・ナレーション、歌唱・演技指導にも定評がある。

洗足学園音楽大学ミュージカル・声楽コース講師、カクシンハン・スタジオ（演劇研修所）講師。